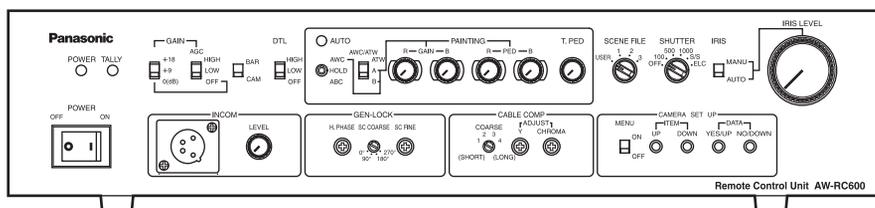


## 取扱説明書

### リモートコントロールユニット

### 品番 AW-RC600



保証書別添付

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# 目次

概要 .....	2	調整 .....	18
付属品 .....	2	ケーブル補償のしかた .....	18
安全上のご注意 .....	3	ホワイトバランス調整 .....	19
使用上のお願い .....	8	ブラックバランス調整 .....	20
各部の名称と働き .....	9	ゲンロック調整 .....	21
前面 .....	9	メニュー項目の設定・変更 .....	22
後面 .....	14	ラックマウントのしかた .....	23
接続 .....	16	外形寸法図 .....	24
操作手順 .....	17	定格 .....	25
		保証とアフターサービス .....	26

## 概要

本機は、コンバーチブルカメラ（AW-E860、AW-E750、AW-E650、AW-E655、AW-E350など）用のリモートコントロールユニット（RCU）です。

RCUケーブル（AW-CA50A26）を接続することにより、カメラへの電源供給およびカメラの各種設定、切り換え、調整をリモートコントロールすることができます。

タリ－／インターカム入出力コネクタ、AUX入出力コネクタ（ラインビュー用）、G/L入出力コネクタを備えているので、システムの構成が容易にできます。

接点式の回転台およびレンズを制御するコントローラー用のコネクタを備えています。

ケーブル最大延長距離は以下の通りです。

カメラ単体（レンズ含む）：300 m

AW-E860 + AW-PB305（スタジオカード）+ 5インチビューファインダー：100m

### ●ケーブル

AW-CA50A26	RCUケーブル	15 m
WV-CA26U15	延長用スタジオケーブル	15 m
WV-CA26U30	延長用スタジオケーブル	30 m
WV-CA26U100	延長用スタジオケーブル	100 m
WV-CA26T26	延長用ジョイントコネクタ	

### ご注意

本機のご使用を終え廃棄されるときは、環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

## 付属品

電源ケーブル .....	1
ラックマウント金具 .....	2
取り付けネジ .....	4

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## ●設置について

 <b>警告</b>		
<b>不安定な場所に置かない！</b>  禁止 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。	<b>ケーブルに重いものを載せない！</b>  禁止 本機の下敷きにならないよう注意してください。 ケーブルが傷ついて、火災・感電を起こすおそれがあります。	<b>水場に設置しない！</b>  水場使用禁止 火災・感電の原因となります。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ●設置について

### 警告

ぬれた手で、ケーブルの  
抜き差しはしない！



感電の原因となり  
ます。

禁止

付属品・オプションは、  
指定の製品を使用する！



本体に誤って指定  
外の製品を使用す  
ると、火災や事故  
を起こすおそれが  
あります。

## ●使用方法について

### 警告

水場で使用しない！



火災・感電の  
原因となりま  
す。

水場使用禁止

本機の上に水の入った容  
器、小さな金属物を置か  
ない！



本機内部にはいる  
と、故障や事故を  
起こすおそれがあ  
ります。

禁止

■コードが破損するよう  
なことはしない！

傷つけたり、加工したり、  
高温部に近づけたり、無  
理に曲げたり、ねじった  
り、引っ張ったり、重い  
ものを載せたり、束ねた  
りしない！



傷んだまま使用す  
ると、感電・ショ  
ート・火災の原因  
になります。

禁止

●コードやプラグの修理は、  
お買い上げの販売店に、  
ご相談ください。

機器が濡れたり、水が  
入らないようにする！



火災・感電のおそ  
れがあります。  
雨天・降雪・海  
岸・水辺での使用  
は、特にご注意く  
ださい。

禁止

機器の開口部から異物を  
差し込んだり、落とし込  
んだりしない！



火災・感電のおそ  
れがあります。

禁止

本機を改造しない！



火災・感電の原  
因となります。

分解禁止

本機の裏ぶた・キャビネ  
ット・カバーなどを外さ  
ない！



感電の原因とな  
ります。

分解禁止

●点検・整備・修理は、お買  
い上げの販売店に、ご依頼  
ください。

指定のカバー以外は、  
外さない！



感電の原因とな  
ります。

分解禁止

●点検・整備・修理は、お買  
い上げの販売店に、ご依頼  
ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ●異常時の処理について

### 警告

本機を落としたり、破損した場合は、ケーブルを抜く！



ケーブルを抜く

そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

本機の内部に異物が入った場合は、ケーブルを抜く！



ケーブルを抜く

そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

本機の内部に水などが入った場合は、ケーブルを抜く！



ケーブルを抜く

そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、ケーブルを抜く！



ケーブルを抜く

火災・感電の原因となります。

●お買い上げの販売店に、修理をご依頼ください。

ケーブルが傷んだ場合は、交換を依頼する！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

●お買い上げの販売店に、ご相談ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ●設置について

### ⚠ 注意

ケーブルを熱器具に近づけない！



禁止

ケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

油煙や湯気が当たる場所に置かない！



禁止

火災・感電の原因となることがあります。

本機を通気の悪い所で使用しない！



禁止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

次のような使い方は、しないでください。

湿気やほこりの多い場所に置かない！



禁止

火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜くときは、コードを引っ張らない！



禁止

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 必ずプラグを持って抜いてください。

- 本機を風通しの悪い所に押し込む。

- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。

ぬれた手でコネクターを抜き差ししない！



禁止

感電の原因となります。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ●使用方法について

### ⚠ 注意

本機の上に重い物を置かない！



禁止

バランスがくずれて、落下し、けがの原因となります。

本機に乗らない！



禁止

倒れたり、壊れたりし、けがの原因になります。

移動させる場合は、外部の接続ケーブルを外す！



禁止

ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

## ●お手入れについて

### ⚠ 注意

お手入れの際は安全のため、ケーブルをはずす！



火災・感電の原因となる場合があります。

台所用洗剤を布にしみこませて軽くふいてください。  
ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけたりしないでください。

1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を！



本機の内部にほこりがたまったら、使用し続けると、火災・故障の原因となる場合があります。

# 使用上のお願い

---

- ・ **取り扱いを怠らないに**

落下させたり、強い衝撃や振動を与えますと、故障や事故の原因になります。

- ・ **使用温度範囲は－ 10℃～＋ 45℃**

－ 10℃以下の寒いところや＋ 45℃以上の暑いところでは内部の部品に悪影響を与える恐れがあります。

- ・ **ケーブルの抜き差しは電源を切って**

ケーブルの抜き差しは必ず機器の電源を切ってから行ってください。

- ・ **ご使用電源はAC100 V**

必ずAC100 Vに接続してください。

- ・ **アースを忘れずに**

接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離して行ってください。

- ・ **お手入れは**

乾いた布で拭いてください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いてください。

## お願い

ベンジンやシンナーなどの揮発性のものは使用しないでください。

化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

## 個人情報の保護について

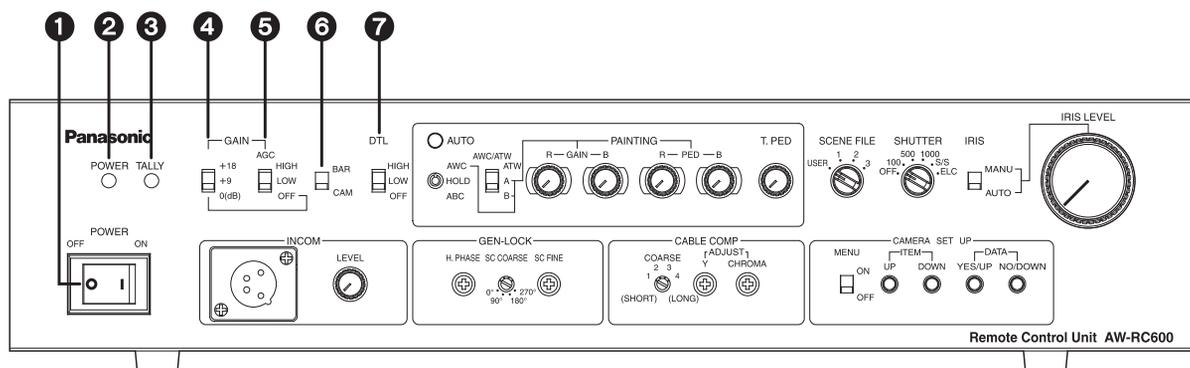
本機を使用したシステムで製作された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。\*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】をご参照してください。

# 各部の名称と働き

## ■前面



### ① 電源スイッチ [POWER OFF/ON]

ON : 電源が入ります。(電源表示LED点灯)  
OFF : 電源が切れます。

### ② 電源表示LED [POWER]

電源スイッチを [ON] にすると、緑に点灯し、動作可能になります。

### ③ タリー表示LED [TALLY]

ライブスイッチャー (AW-SW350) のタリー/インターカムコネクターと本機のタリー/インターカム入出力コネクター ③9を接続します。スイッチャー側で本機が選択されると赤く点灯します。

### ④ ゲインアップ選択スイッチ [GAIN +18/+9/0(dB)]

このスイッチはAGC選択スイッチ⑤が [OFF] のときのみ動作します。

AGC選択スイッチ⑤が [LOW] または [HIGH] のときは、このスイッチを切り換えてもゲインは変化しません。

通常は [0 dB] の位置でお使いください。暗い場所を撮影し、レンズ絞りを開放にしてもなお十分な映像出力が得られない場合は [+9 dB] または [+18 dB] の位置にしてお使いください。

### ⑤ AGC選択スイッチ [AGC HIGH/LOW/OFF]

HIGH : AGCのゲインの最大値が+30 dBに設定されます。(使用するカメラによっては値が異なる場合があります。)

LOW : AGCのゲインの最大値が+18 dBに設定されます。(使用するカメラによっては値が異なる場合があります。)

OFF : AGCは動作しません。ゲインアップ選択スイッチ④でゲインを選択します。

#### AGCの微調整

このスイッチが [HIGH] または [LOW] のとき、シーンファイルスイッチ⑭を [USER]、カメラのメニューで [オートアイリスアジャスト] を [ON]、レンズ絞り選択スイッチ⑯を [AUTO] にすると、レンズ絞り調整ボリューム⑰でAGCの微調整ができます。(カメラメニューについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。)

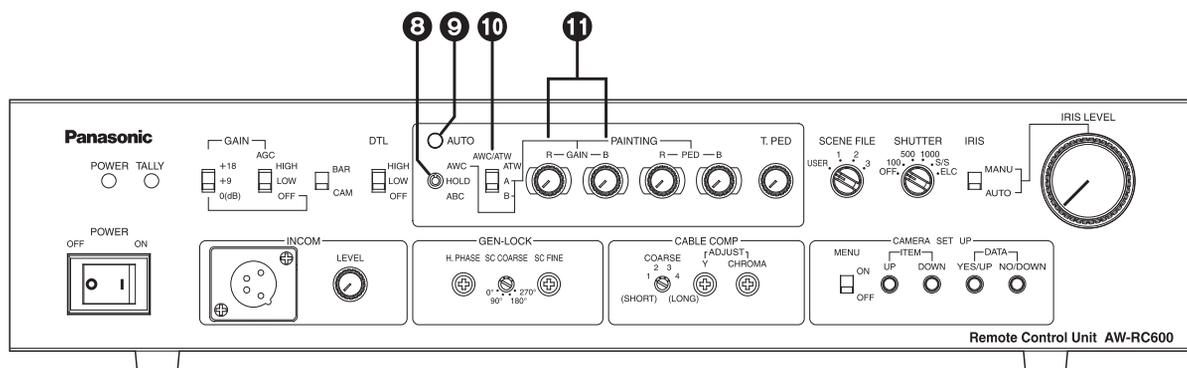
### ⑥ カラーバー/カメラ選択スイッチ [BAR/CAM]

カラーバー信号を出力するときは [BAR] へ切り換えます。通常は [CAM] で使用してください。

### ⑦ 輪郭補正切換スイッチ [DTL HIGH/LOW/OFF]

輪郭補正量をHIGH (大)、LOW (小)、OFFの3段階に切り換えます。お好みにより切り換えてください。

# 各部の名称と働き



## ⑧ オートホワイト／オートブラックセットスイッチ [AWC/HOLD/ABC]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が [A] または [B] の位置のときに、このスイッチを上側に倒すと、ホワイトバランスの自動調整を開始します。

ホワイトバランス選択スイッチ⑩の設定にかかわらず、このスイッチを下側に倒すと、レンズの絞りがクローズし、ブラックバランスの自動調整を開始します。このスイッチは手を離すと [HOLD] 位置に戻る機構になっていますが、自動調整は完了するまで行われます。

### ご注意

レンズの絞りが完全にクローズしていないとブラックバランスが正しく調整できません。

カラーバー／カメラ選択スイッチ⑥で [BAR] を選択しているときや、メニュー ON/OFFスイッチ⑳の設定でカメラのメニューを表示しているときは、ホワイトバランスとブラックバランスの自動調整は動作しません。

## ⑨ オートセット表示LED [AUTO]

オートホワイト／オートブラックセットスイッチ⑧で、ホワイトバランスまたはブラックバランスの自動調整を開始するとこのLEDが点滅し、正常に終了すると消灯します。

このLEDが点灯した場合は、正常に終了していません。ホワイトバランスの場合はレンズの絞り、照明、被写体などを変えて、再度自動調整し直してください。ブラックバランスの場合はレンズの絞りを完全にクローズさせて、再度自動調整し直してください。

## ⑩ ホワイトバランス選択スイッチ [AWC/ATW ATW/A/B]

オートホワイトバランスの設定を選択するスイッチです。

**ATW** : 光源や色温度が変わっても、カメラは自動的にホワイトバランスを合わせるように補正し、違和感のない映像にします。

### ご注意

- ・高輝度（蛍光灯等）が画面に入ると正しく動作しない場合があります。
- ・画面上に白が無いとホワイトバランスがずれる場合があります。

**AまたはB** : オートホワイト／オートブラックセットスイッチ⑧でホワイトバランスを自動調整でき、色温度条件を [A] と [B] にメモリーできます。

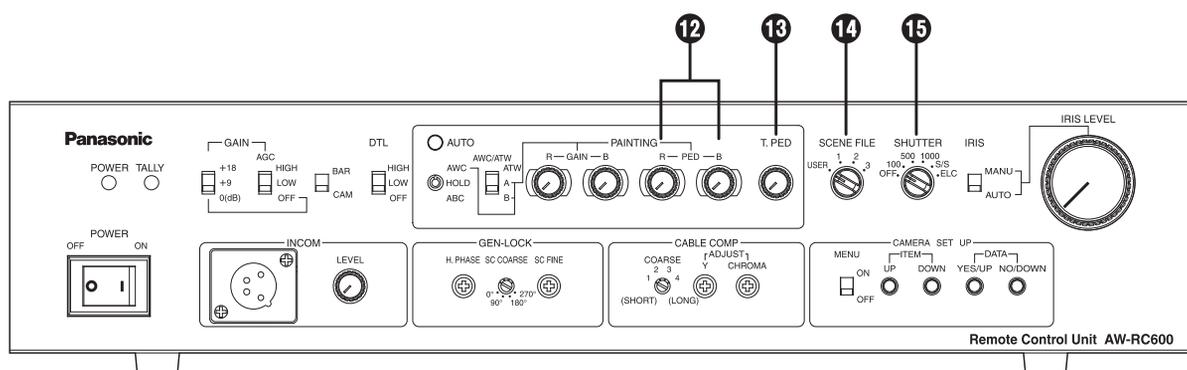
## ⑪ 赤・青ゲイン調整ボリューム [PAINTING GAIN R/B]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が [A] または [B] のとき、ホワイトバランスの微調整ができます。

微調整後に再度ホワイトバランスの自動調整を行うと、ボリュームの位置にかかわらず、微調整無しの状態に戻ります。

デジタル信号処理をしているため、段階的に働くことがありますが、故障ではありません。

# 各部の名称と働き



## 12 赤・青ペダスタル調整ボリューム

### [PAINTING PED R/B]

ブラックバランスの微調整ができます。

微調整後に再度ブラックバランスの自動調整を行うと、ボリュームの位置にかかわらず、微調整無しの状態に戻ります。

デジタル信号処理をしているため、段階的に働くことがあります、故障ではありません。

## 13 トータルペダスタル調整ボリューム [T.PED]

映像信号のペダスタルレベルの調整ができます。2台以上のカメラのペダスタルレベルを合わせるときなどに使います。

デジタル信号処理をしているため、段階的に働くことがあります、故障ではありません。

## 14 シーンファイルスイッチ [USER/1/2/3]

カメラのシーンファイルを選択するスイッチです。

**USER** : USERモード

**1** : ハロゲンライトモード

**2** : 蛍光灯モード

**3** : 屋外モード

撮影条件に最も適したシーンファイルを選択してください。

(詳細は、カメラの取扱説明書をご覧ください。)

## 15 電子シャッター切換スイッチ

### [SHUTTER OFF/100/500/1000/ S/S /ELC]

シャッタースピード (OFF、1/100、1/500、1/1000) およびS/S、ELCが選択できます。

**S/S** : シンクロスキャン。シャッタースピードが連続的に可変できます。(60.34 Hz ~ 15.75 kHz) シャッタースピードはメニュー ON/OFFスイッチ 26 でカメラのメニューを表示して設定します。(詳細は、カメラの取扱説明書をご覧ください。)

**ELC** : 電子シャッターを制御し、光量を自動調整します。

### ELCの微調整

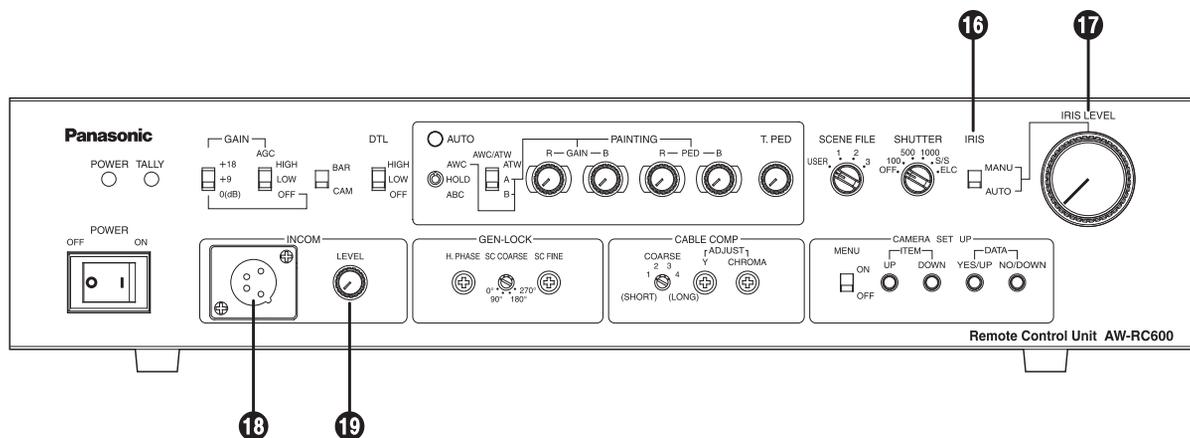
このスイッチが [ELC] のとき、シーンファイルスイッチ 14 を [USER]、カメラのメニューで [オートアイリスアジャスト] を [ON]、レンズ絞り選択スイッチ 16 を [AUTO] にすると、レンズ絞り調整ボリューム 17 で ELCの微調整ができます。

(カメラメニューについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。)

### ご注意

高輝度の被写体では、ELCにするとスミアが出る場合があります。

# 各部の名称と働き



## 16 レンズ絞り選択スイッチ [IRIS MANU/AUTO]

レンズ側の絞り選択スイッチが [AUTO] のときに、このスイッチを [AUTO] にすると、レンズは自動絞り (ALC) になります。この状態でシーンファイルスイッチ<sup>14</sup>を [USER]、カメラのメニューで [オートアイリスアジャスト] を [ON] にすると、レンズ絞り調整ボリューム<sup>17</sup>でレンズ絞りの微調整ができます。

(カメラのメニューについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。)

このスイッチを [MANU] にすると、レンズ絞り調整ボリューム<sup>17</sup>でレンズ絞りをクローズからオープンまで手動調整できます。

## 17 レンズ絞り調整ボリューム [IRIS LEVEL]

レンズ絞り選択スイッチ<sup>16</sup>を [AUTO]、シーンファイルスイッチ<sup>14</sup>を [USER]、カメラのメニューで [オートアイリスアジャスト] を [ON] にすると、ALC (AGC および ELC) の微調整ができます。

レンズ絞り選択スイッチ<sup>16</sup>を [MANU] にすると、レンズ絞りをクローズからオープンまで手動調整できます。

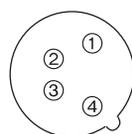
### ご注意

レンズ側の絞り選択スイッチが [AUTO] 以外 ([MANU] など) に設定されていると、ALCの微調整および、レンズ絞りの調整はできません。

レンズによっては制御方向に対し、オープンとクローズの方向が逆になっている場合があります。その際はレンズメーカーもしくは販売店にご相談ください。

## 18 インターカムコネクター [INCOM] (4ピンキャノンコネクター)

ヘッドセットを接続します。カメラとRCUおよびライブスイッチャー間の相互通話ができます。ライブスイッチャー (AW-SW350) のインカム切換スイッチは [3線式] に設定してください。



- 1 : GND
- 2 : MIC (ヘッドセットのマイクを接続します)
- 3 : GND
- 4 : SPEAKER (ヘッドセットのスピーカーを接続します)

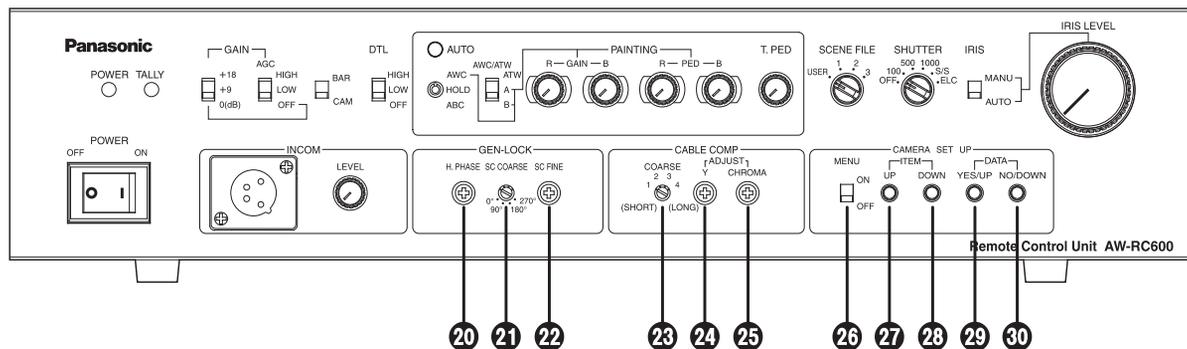
- 接続するヘッドセットのマイクは、ダイナミックタイプでインピーダンスが約200Ω程度のものをご使用ください。

推奨ヘッドセット：HRM-201D (アシダ音響)  
CC-26K (松田通商)

## 19 インターカム音量ボリューム [INCOM LEVEL]

インターカムコネクターに接続されたヘッドセットのスピーカーの音量を調整します。

# 各部の名称と働き



## 20 水平位相調整ボリューム [H.PHASE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の水平位相を調整します。

## 21 サブキャリア位相粗調整スイッチ [SC COARSE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を粗調整します。サブキャリア位相微調整ボリューム22と組み合わせて、360° 以上の変範囲を持っています。

## 22 サブキャリア位相微調整ボリューム [SC FINE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を微調整します。サブキャリア位相粗調整スイッチ21と組み合わせて、360° 以上の変範囲を持っています。

## 23 ケーブル補償選択スイッチ [COARSE]

カメラとRCU間のケーブルの長さに合わせて切り換えます。

スイッチ位置	ケーブル長
1	75 m以下
2	75 ~ 150 m
3	150 ~ 230 m
4	230 ~ 300 m

(上記のケーブル長は目安です。)

## 24 Yゲイン調整ボリューム [ADJUST Y]

映像出力信号のY(輝度)レベルをケーブルの長さに合わせて調整します。

(ケーブル補償選択スイッチ23でケーブルの長さを選択したあとに調整してください。このボリュームでクロマ量も変化します。)

## 25 クロマゲイン調整ボリューム [ADJUST CHROMA]

映像出力信号のクロマレベルをケーブルの長さに合わせて調整します。

(ケーブル補償選択スイッチ23でケーブルの長さを選択し、Yゲイン調整ボリューム24で映像出力のYレベルを調整したあとに行ってください。)

## 26 メニュー ON/OFFスイッチ [MENU OFF/ON]

OFF : 映像出力にカメラの映像のみ出力されます。

ON : 映像出力にカメラの映像とカメラのメニューが重なって出力されます。

- アイテムUPスイッチ27、アイテムDOWNスイッチ28、DATA YES/UPスイッチ29、DATA NO/DOWNスイッチ30で、メニューの選択とデータの変更が行えます。

メニューの項目、内容などについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。

## 27 アイテムUPスイッチ [ITEM UP]

メニュー表示中に押すと、メニューのひとつ上の項目を選択できます。

## 28 アイテムDOWNスイッチ [ITEM DOWN]

メニュー表示中に押すと、メニューのひとつ下の項目を選択できます。

## 29 DATA YES/UPスイッチ [DATA YES/UP]

メインメニュー表示中に押すと、各項目のサブメニューが表示されます。

サブメニュー表示中に押すと、設定値が上がります。

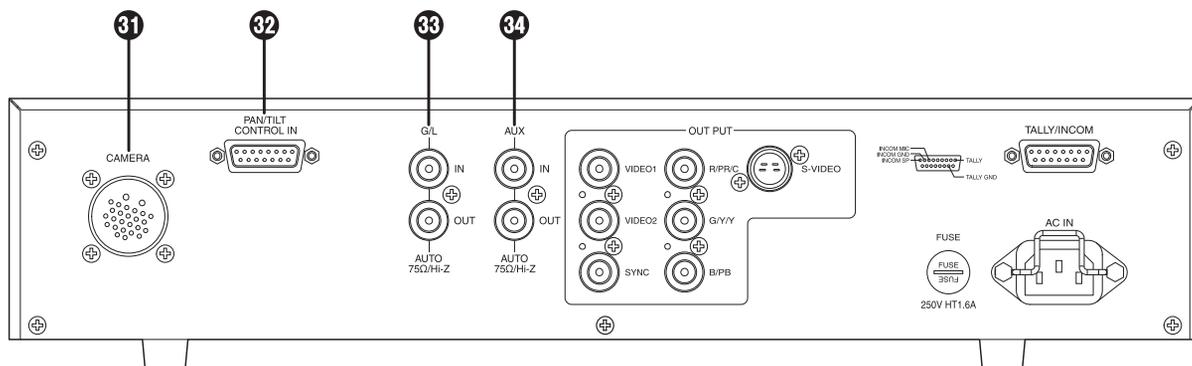
## 30 DATA NO/DOWNスイッチ [DATA NO/DOWN]

メインメニュー表示中に押すと、メニューの一つ下の項目を選択できます。

サブメニュー表示中に押すと、設定値が下がります。

# 各部の名称と働き

## ■後面



### ① カメラケーブルコネクタ [CAMERA] (26ピンコネクタ)

カメラのケーブル(AW-CA50A26など)を接続します。

### ② 接点式回転台コントロールコネクタ [PAN/TILT CONTROL IN] (D-SUB15ピンコネクタ)

- タリ-／インカム入出力コネクタと同じ形状です。接続間違いのないようご注意ください。レンズ(ズーム、フォーカスサーボ付きレンズ)や回転台(上、下、左、右、デフロスター、ワイパーなど)を制御するコントローラ-を接続します。(接点式のコントローラ-のみ接続可能)

ピンNo.	信号名
1	LEFT
2	RIGHT
3	UP
4	DOWN
5	FAR
6	NEAR
7	TELE
8	WIDE
9	DEFROSTER
10	WIPER
11	COMM
12	+5 V
13	+V (+7.5 V)
14	-V (+2.5 V)
15	GND

- 接点式回転台を使用する場合は、カメラにオプションボードを装着する必要があります。詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 各制御端子(ピン番号1～10)がCOMM端子(ピン番号11)に接続されたとき、RCUからカメラへ制御信号を送ります。
- コントローラ-を制作される場合、COMM端子と+5 V間に1kΩ～10kΩ(1/8W以上)の抵抗を接続してください。

- 「LEFT」と「RIGHT」は同時に「COMM」に接続されることのないようにしてください。
- 同様に「UP」と「DOWN」、「FAR」と「NEAR」、「WIDE」と「TELE」も同時に「COMM」に接続されることのないようにしてください。
- ピン番号12～15はレンズコントロールのみを行う場合に使用します。このとき、コントローラ-の「FOCUS CONT」を「NEAR」(ピン番号6)に「ZOOM CONT」を「WIDE」(ピン番号8)に接続します。(通常、接点で制御を行うときには、ピン番号12～15は使用しません。)

### ③ ゲンロック入力／出力コネクタ [G/L IN・OUT] (75 Ω自動終端)

他のシステムからの外部同期信号(ブラックバースト信号またはコンポジット信号)を接続します。

#### ご注意

入力信号は必ずIN側BNCコネクタ-に接続してください。(75 Ω自動終端) OUT側BNCコネクタ-に接続すると、ハイインピーダンスになり75 Ωで終端されません。

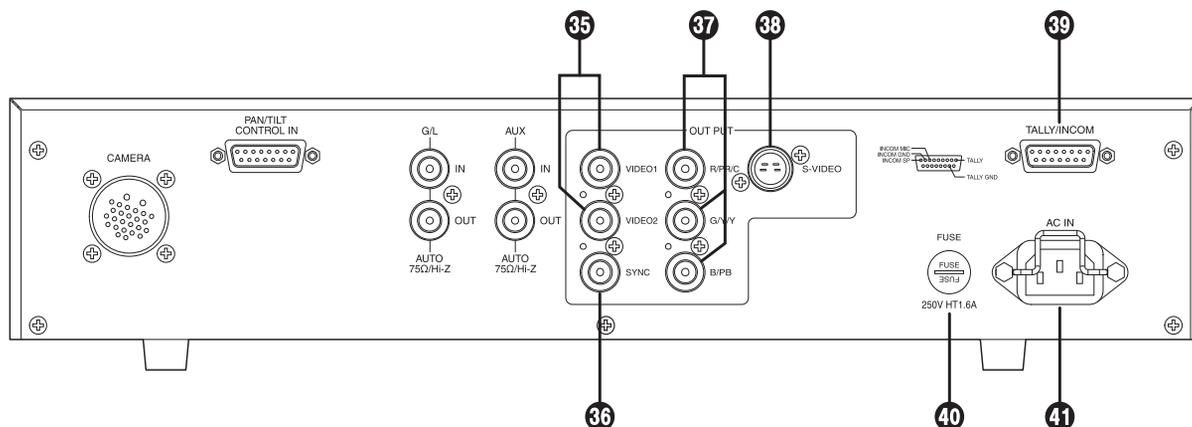
### ④ AUX信号入力／出力コネクタ [AUX IN・OUT] (75 Ω自動終端)

ライブスイッチャ-などからのラインビュー信号を接続します。

#### ご注意

入力信号は必ずIN側BNCコネクタ-に接続してください。(75 Ω自動終端) OUT側BNCコネクタ-に接続すると、ハイインピーダンスになり75 Ωで終端されません。

# 各部の名称と働き



## 35 映像出力コネクタ [VIDEO 1・2]

ケーブル補償後のカメラからの映像信号が出力されます。(1, 2とも同じ信号です)  
ライブスイッチャー、カラーモニター、VTRなどの映像入力に接続します。(出力インピーダンス：75Ω)

## 36 SYNC出力コネクタ [SYNC]

コンポジットSYNC信号が出力されます。カラーモニターなどの外部同期入力に接続します。(出力インピーダンス：75Ω)

## 37 RGB/Y、PR、PB/YC出力コネクタ [R/PR/C・G/Y/Y・B/PB]

AW-E650などのRGB/Y、PR、PB/YC信号出力を持っているカメラを接続した場合、このコネクタから信号が出力されます。(出力インピーダンス：75Ω)  
RGB/Y、PR、PB/YCの信号の切り換えはカメラのメニューで行います。(詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。)

## 38 S映像出力コネクタ [S-VIDEO OUT] (4ピンSコネクタ)

RGB/Y、PR、PB/YC出力コネクタ 37のR/PR/CコネクタとG/Y/Yコネクタから出力されている信号と同じ信号が出力されます。(出力インピーダンス：75Ω)  
カメラのメニューでYC信号を選択し、S映像入力コネクタを持っているカラーモニターなどに接続します。

### ご注意

RGB/Y、PR、PB/YC出力コネクタ 37とS映像出力コネクタ 38を同時に使用すると、出力される信号レベルが小さくなりますので、接続する機器のコネクタに合わせて、必ずどちらか一方のみをご使用ください。

## 39 タリー／インターカム入出力コネクタ

### [TALLY/INCOM] (D-SUB15ピンコネクタ)

ライブスイッチャー (AW-SW350) のタリー／インターカムコネクタと接続します。

ライブスイッチャー (AW-SW350) のインカム切換スイッチは [3線式] に設定してください。

タリーコントロール信号を他の機器などから入力する場合は、

ON : 0V

OFF : 開放

で入力してください。

ピンNo.	信号名
1	TALLY
6	INCOM MIC
7	INCOM GND
8	INCOM SP
11	TALLY GND

## 40 ヒューズホルダー [FUSE]

使用ヒューズ：HT1.6AN5 (AC 250 V、1.6 A)

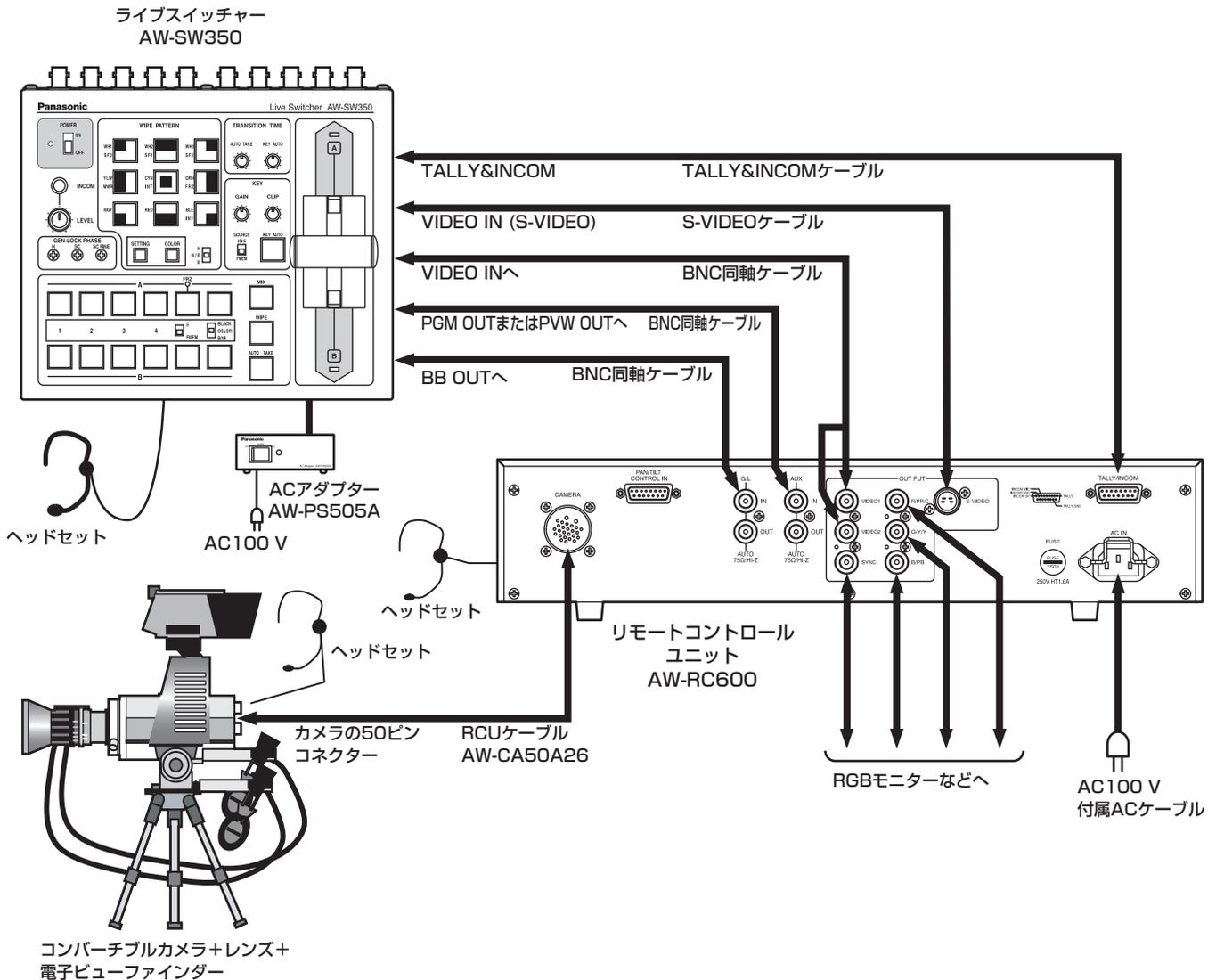
## 41 ACインレット [AC IN]

付属の電源コードを取り付け、AC100 V、50/60 Hz に接続します。

※接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離して行ってください。

# 接 続

- 接続はすべての機器の電源を切った状態で行ってください。
- カメラの接続は、必ずRCUケーブルAW-CA50A26を使用してください。
- ケーブルを延長する場合は、延長用スタジオケーブル (WV-CA26U15、WV-CA26U30、WV-CA26U100) と延長用ジョイントコネクタ (WV-CA26T26) を使用してください。
- ケーブルの最大延長距離は、300 mまでです。(カメラ単体+レンズの場合)  
スタジオカード (AW-PB305) を使用し、ビューファインダーを取り付ける場合は、100 mまで延長できます。
- RCUの電源スイッチを「ON」にすると、電源表示LEDが点灯し、カメラはRCUからコントロールされます。



コンバージョンカメラに電子ビューファインダーを接続するには、スタジオカードAW-PB305とビューファインダー取付アングルが必要です。

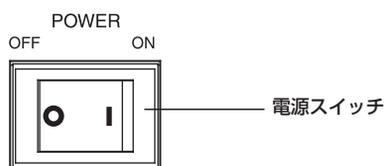
## ご注意

- R/G/B、Y/PR/PB、Y/C信号を使用される場合は、カメラのメニューで必要な信号に切り換えてください。
- S-VIDEO信号を使用される場合は、カメラのメニューでY/Cを選択してください。また、このときはS-VIDEO端子もしくはBNCコネクタのどちらか一方を使用し、他方のコネクタは何も接続しないでください。  
S-VIDEOコネクタとBNCコネクタの同時使用はできません。
- ライブスイッチャー AW-SW350へは、VIDEO OUTのBNCコネクタまたはS-VIDEOコネクタのどちらか一方を接続してください。
- インカムのヘッドセットは各機器に適したものをご使用ください。
- TALLY & INCOMケーブルは信号を間違えないように作成ください。

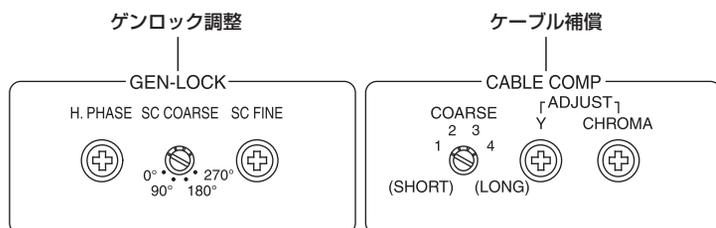
# 操作手順

## 1. 電源を入れます。

本機の電源スイッチを「ON」にします。



## 2. ケーブル補償およびゲンロック調整をします。



## 3. ホワイトバランス調整をします。

- ・初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- ・照明条件、明るさが変わったときに必要です。
- ・一度調整し、同じ条件で使用する場合、再調整の必要はありません。
- ・ホワイトバランスを「ATW」で使用する場合、調整の必要はありません。

## 4. ブラックバランス調整をします。

- ・初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- ・周囲温度が大幅に変わったときや、季節の変わり目などに必要です。
- ・一度調整し、同じ条件で使用する場合、再調整の必要はありません。



## 5. 撮影状態に合わせて各種スイッチを設定します。

# 調 整

## ■ケーブル補償のしかた

1. カメラとRCU間のケーブルの長さに合わせてケーブル補償選択スイッチを切り換えます。

スイッチ位置	ケーブル長
1	75 m以下
2	75 ~ 150 m
3	150 ~ 230 m
4	230 ~ 300 m

※上記のケーブル長は目安です。

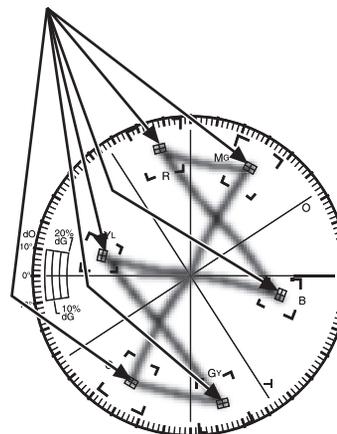
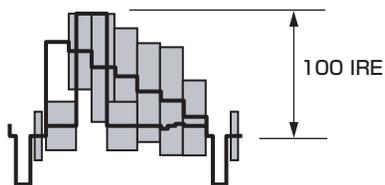
2. 映像出力コネクタにウェーブフォームモニター（またはオシロスコープ）とベクトルスコープを接続します。  
（75 Ω終端）

3. カメラの信号をカラーバーに切り換え、輝度（Y）レベルとクロマレベルをYゲイン調整ボリュームおよびクロマゲイン調整ボリュームで調整します。

カメラ出力のカラーバーが正規の状態であれば、下記の値に調整します。

Yレベル：100 IRE (0.714 Vp-p)

クロマレベル：各色がベクトルスコープの枠内に入ること。

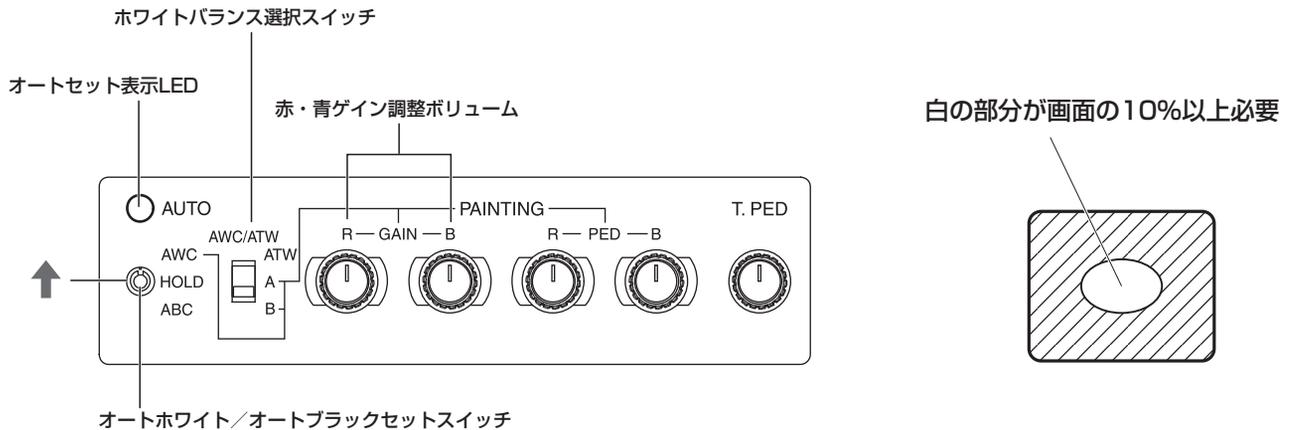


# 調 整

## ■ホワイトバランス調整

### ●自動調整 (AWC)

- ・2つの色温度条件をメモリーすることができます。
- ・メモリー内容と同一条件下で使用する場合は、改めて調整をし直す必要はありません。
- ・新たに自動調整をするとメモリーは書き換えられます。



1. ホワイトバランス選択スイッチを [A] または [B] にします。

2. 白い被写体を画面いっぱいに映します。

白い被写体の大きさは、画面の10%以上の大きさで、画面の中央に映します。また、光ったものや高輝度の被写体が画面に入らないようにしてください。

3. オートホワイト/オートブラックセットスイッチを [AWC] 側に倒すと、ホワイトバランスを自動調整することができます。

ホワイトバランスの自動調整中は、オートセット表示LEDが点滅し、調整がOKなら消灯、NGなら点灯します。NGの場合は、レンズの絞り、照明、被写体などを変えて再度自動調整を行ってください。

4. ホワイトバランスを自動調整したあと、赤・青ゲイン調整ボリュームで、ホワイトバランスの微調整ができます。

#### ご注意

微調整後に再度ホワイトバランスの自動調整を行うと、赤・青ゲイン調整ボリュームの位置にかかわらず、微調整無しの状態に戻ります。

### ●自動色温度追尾 (ATW)

ホワイトバランス選択スイッチを [ATW] にすると、光源や色温度が変わっても自動的にホワイトバランスを合わせるように自動補正し、違和感のない画像にします。

#### ご注意

- ・画面上に白がない場合はホワイトバランスがずれることがあります。
- ・光源や色温度によっては、完全にはホワイトバランスが補正できないことがあります。

# 調 整

## ■ブラックバランス調整

### ●自動調整 (ABC)

1. オートホワイト／オートブラックセットスイッチを [ABC] 側に倒すと、ブラックバランスを自動調整することができます

ブラックバランスの自動調整中は、オートセット表示LEDが点滅し、調整がOKなら消灯、NGなら点灯します。

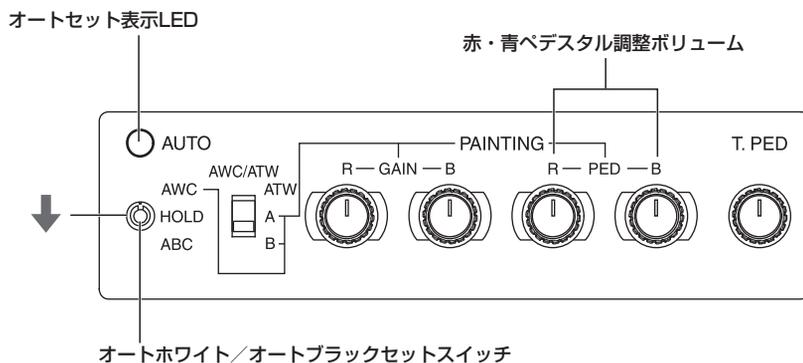
NGの場合は、再度自動調整を行ってください。

(レンズの絞り選択スイッチが [AUTO] のとき、ブラックバランスの自動調整をすると、レンズの絞りは自動的にクローズします。レンズの絞りが完全にクローズしていることを確認してください。)

2. ブラックバランスを自動調整したあと、赤・青ペダル調整ボリュームで、ブラックバランスの微調整ができます。

#### ご注意

微調整後に、再度ブラックバランスの自動調整を行うと、赤・青ペダル調整ボリュームの位置にかかわらず、微調整無しの状態に戻ります。



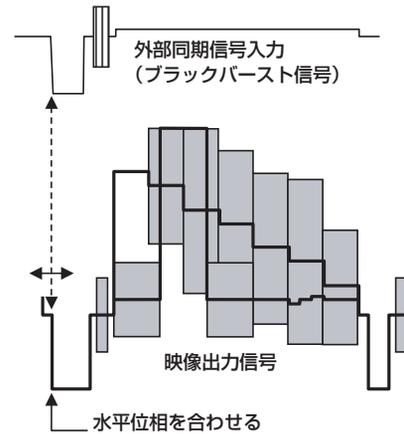
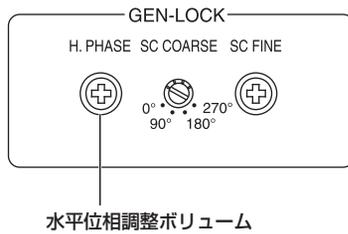
# 調 整

## ■ ゲンロック調整

外部同期をかけて使用する場合、他の機器やカメラとの位相を合わせるため、位相調整する必要があります。調整の前にカメラの映像信号をカラーバーに切り換えておきます。

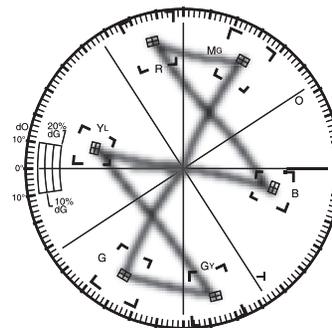
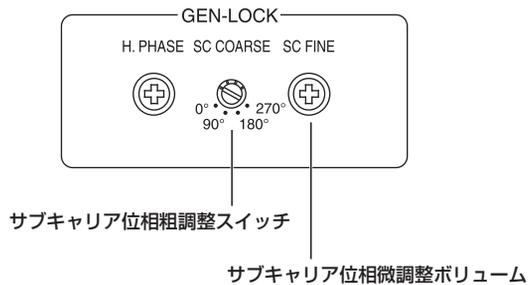
### ● 水平位相調整

外部同期信号入力（ブラックバースト信号）と映像信号出力の波形を2現象オシロスコープで観測し、水平位相が合うよう水平位相調整ボリュームで調整します。



### ● 色位相調整

1. 映像信号出力をベクトルスコープに接続します。
2. ベクトルスコープも同じ外部同期信号で外部同期モードにしておきます。
3. ベクトルスコープを観測し、カラーバーの各色が所定の位相になるように、サブキャリア位相粗調整スイッチおよびサブキャリア位相微調整ボリュームで調整します。



# メニュー項目の設定・変更

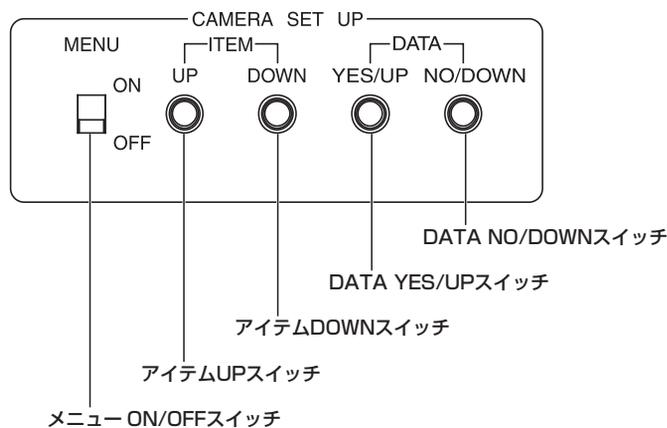
コンバーチブルカメラの各種設定は出荷時にプリセットされていますが、実際の撮影状況に合わせて各モードごとにメニュー項目の設定・変更ができます。詳細につきましては、カメラの取扱説明書をご覧ください。

## ●メニューの表示

メニュー ON/OFFスイッチを [ON] にすると設定可能になります。

## ●設定のしかた

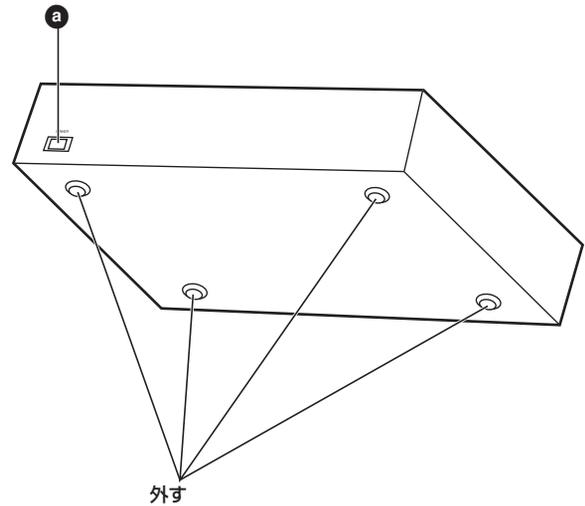
- ・ アイテムUPスイッチを押すと、メニューのひとつ上の項目を選択できます。
- ・ アイテムDOWNスイッチを押すと、メニューのひとつ下の項目を選択できます。
- ・ DATA YES/UPスイッチをメインメニュー表示中に押すと、各項目のサブメニューが表示されます。  
サブメニュー表示中に押すと、設定値が上がります。
- ・ DATA NO/DOWNスイッチをメインメニュー表示中に押すと、メニューのひとつ下の項目を選択できます。  
サブメニュー表示中に押すと、設定値下がります。
- ・ メニュー項目の設定・変更後、メニュー ON/OFFスイッチを [OFF] にします。  
以降は、カメラは本設定で動作します。



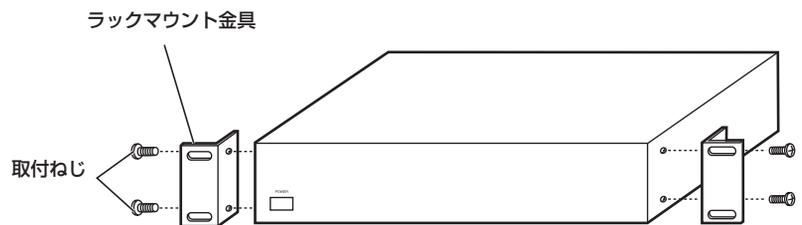
# ラックマウントのしかた

本機をラックへ取り付けるときは、付属のラックマウント金具と取付ねじ（M4×10）をお使いください。

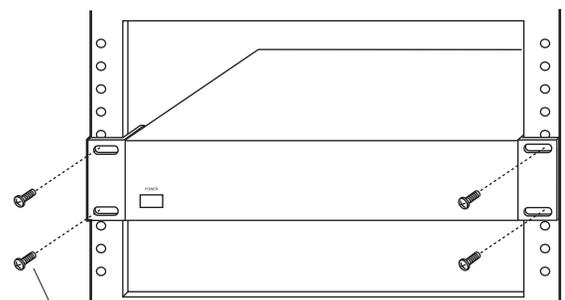
1. 電源スイッチ<sup>a</sup>を [OFF] にして電源を切ります。
2. 足4個を取り外してください。



3. 本機の両側にラックマウント金具をあて、付属の取付ねじ（4本）で固定します。



4. 本機をラックに取り付けて、ラック取付ねじ（工事部品：品番W2-MSS/5008）4本で固定します。

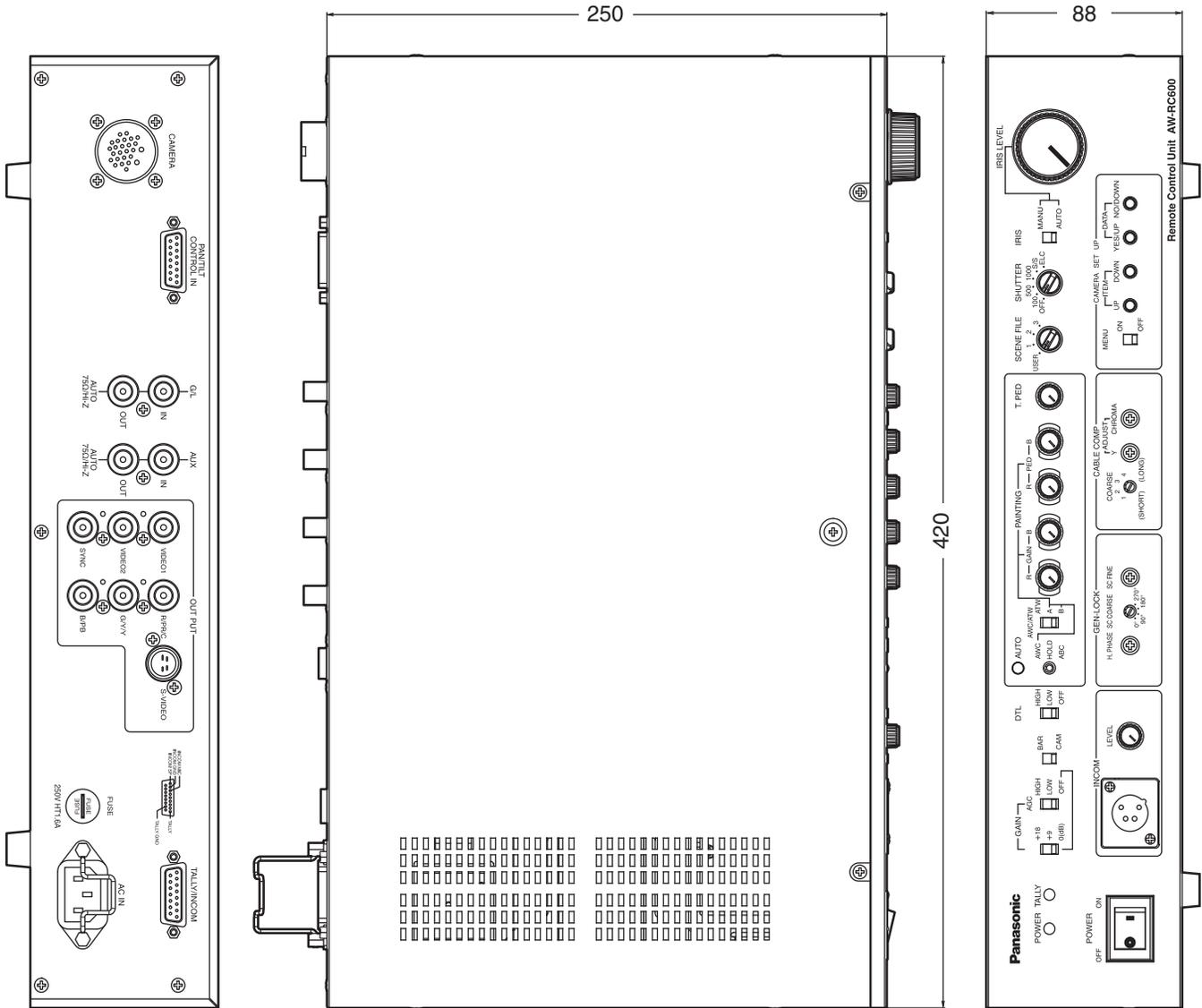


## ご注意

- ラック取付ねじは別売です。  
（別売工事部品：品番W2-MSS/5008）
- ラック内の温度が+ 50℃以上にならないように、他の機器と十分な間をあけて（本機1台分以上）取り付けるか、ラックに冷却ファンを取り付けてください。

# 外形寸法图

单位：mm



# 定 格

電 源:	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力:	約 67 W

 は安全項目です。

映像出力	: コンポジット信号 1.0 Vp-p/75 Ω×2 (BNCコネクター) R/G/B、Y/PR/PB、Y/C信号 (切換) ×各1 (BNCコネクター) R,B: 0.7 Vp-p/75 Ω、G: 1.0 Vp-p/75 Ω (SYNC付き) Y: 1.0 Vp-p/75 Ω、PR,PB: 0.7 Vp-p/75 Ω Y: 1.0 Vp-p/75 Ω、C: 0.286 Vp-p/75 Ω SYNC信号 (負極性) 2 Vp-p/75 Ω×1 (BNCコネクター) S-ビデオ信号 Y: 1.0 Vp-p/75 Ω、C: 0.286 Vp-p/75 Ω (Sビデオコネクター) ※上記値は正規のレベルでカメラから出力され、本機でケーブル補償された結果の値です。
ゲンロック入力	: 1.0 Vp-pコンポジットビデオ信号またはブラックバースト信号/75 Ωまたはハイインピーダンス (自動終端 BNCコネクター)
AUX入力	: 1.0 Vp-pコンポジットビデオ信号/75 Ωまたはハイインピーダンス (自動終端 BNCコネクター)
回転台コントロール入力	: 回転台 (上、下、右、左、デフロスター、ワイパー)、レンズ (ズーム、フォーカス) 15ピンD-SUBコネクター (メス)
スイッチ機能	: ゲインアップ選択、AGC選択、カラーバー/カメラ選択、輪郭補正切換、オートホワイト/オートブラックセット、ホワイトバランス選択、シーンファイル、電子シャッター切換、レンズ絞り選択、サブキャリア位相粗調整、ケーブル補償選択、ユーザーセット、メニュー、アイテムアップ、ダウン
調整機能	: R・Bゲイン、R・Bペダスタル、トータルペダスタル、レンズ絞り調整、インターカム音量、水平位相、サブキャリア位相微調整、Yゲイン調整、クロマゲイン調整
タリー/インターカム	: 15ピンD-SUBコネクター (メス)
インターカムコネクター	: 4ピンキャノンコネクター (オス)
ケーブル最大延長距離	: 300 m (コンバーチブルカメラ単体) 100 m (AW-E860 + AW-PB305 + ビューファインダー)
使用温度範囲	: - 10℃~+ 45℃
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	: 420×88×250 mm (突起部含まず)
質量	: 約 5.6 kg
仕上げ	: AVアイボリー塗装 (マンセル7.9Y 6.8/0.8近似色)

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・  
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## ■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お  
買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読  
みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このリモートコントロールユニットの補修用  
性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持する  
ために必要な部品です。

## ■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連  
絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	リモートコントロールユニット
品番	AW-RC600
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

### ● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

### ● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望によ  
り修理させていただきます。下記修理料金の仕組み  
をご参照のうえ、ご相談ください。

### ● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成さ  
れています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・  
調整・修理完了時の点検などの作業に  
かかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代  
です。

**出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所  
へ技術者を派遣する場合の費用です。



■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック株式会社

システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

パ ナ ハ ヨ イ フ

 **0120-878-410** 受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは <http://panasonic.biz/pss/info>

#### ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	AW-RC600
	販売店名	電話（	）	—		

パナソニック株式会社

システムソリューションズ社

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号